

学校財務系研修

研修の目的

学校法人会計基準の本質と問題点を理解し、財務情報開示における留意点を整理し、必要な知識を修得します。

本研修では、「基本金組入前当年度収支差額は、いったい何を示しているのか?」「なぜ、事業活動収支差額が数十年間マイナスが続いても、学校は潰れないのだろうか?」といったよく見られる疑問に対し、明解な答えを出します。

研修の構成 (例)

所要時間 120分

1 学校法人会計基準とは

- ・ 学校法人会計基準の目的
- ・ 私立学校法と学校法人会計基準
- ・ 学校法人会計基準の改正
- ・ 作成すべき計算書類 (旧基準 / 新基準)

2 学校法人会計の計算体系

- ・ 各計算書類の関係 (基本 4 表)
- ・ 資金収支計算書
- ・ 活動区分資金収支計算書
- ・ 事業活動収支計算書
- ・ 基本金 / 基本金組入額
- ・ 資金収支と事業活動収支
- ・ 貸借対照表
- ・ 減価償却と基本金組入

3 学校法人会計基準の留意点

- ・ 計算書類の様式変更
- ・ 事業活動収支計算書
- ・ 基準改正の目的と説明責任
- ・ 計算書類の表示変更の課題
- ・ 基本金制度の維持と消費収支計算書変更の意味
- ・ 第 4 号基本金対象運用資産への対応

研修の目的

一般的に利用されている財務指標の問題点を解説し、「真に有効な財務指標とは何か？」を修得します。
「流動比率」「前受金保有率」を見て何が分かるのか。意外と使えない財務比率が、実は数多く存在します。
本研修では、自学に本当に必要な、独自の視点に基づく財務指標を改めて考えます。

研修の構成 (例)

所要時間 120分

1 管理会計とは？

- ・ 管理会計＝内部報告会計（内部統制会計）
- ・ 学校法人を経営するとは
- ・ 学校法人では、なぜ予算制度が重視されるか
- ・ 学校法人では、なぜ中長期財政計画が重視されるか？

2 財務指標（財務比率）

- ・ 財政を判断する指標
- ・ 財務比率の事例
- ・ 財務指標の読み方と課題

研修の目的

学校法人は、なぜ予算会計が重視されるのでしょうか。月次決算は本当に有効でしょうか。事業活動収支計算の経常収支は本当に経常収支なのでしょうか。本研修では、こういったよく見られる疑問について考察し、中長期キャッシュフローの重要性を理解し中長期財政計画の立て方を学びます。

研修の構成（例）

所要時間 120分

1 予算

- ・ 予算とはなにか
- ・ 予算管理に求められる機能
- ・ 事業計画別（業務別）予算
- ・ 目的別 / 機能別予算

2 予算外執行（補正予算・予備費）

- ・ 予算外執行の種類
- ・ 予算流用 / 組替え
- ・ 予備費
- ・ 補正予算
- ・ 予算外執行の活用

3 中長期財政計画

- ・ 事業計画と収支区分を活用したキャッシュフロー
- ・ 中長期シミュレーションの事例
- ・ 一般法人用収支区分別キャッシュフロー型
- ・ 医科系法人用収支区分別キャッシュフロー型

4 決算と事後評価

- ・ 決算報告 / 評価制度の構築
- ・ 決算と予算編成のリンク
- ・ 決算と中長期財政計画のリンク